シリーズ新約聖書に聴く

ヨハネの手紙に聴く

光のうちを歩むために

遠藤勝信 著

かつて「雷の子」と言われた「愛の使徒」の三つの手紙を説き明かす講解説教。獣化した国家の迫害と異なる福音に翻弄される教会とキリスト者に、愛をもって、かつ厳しく語るヨハネのメッセージに耳を傾ける。

B6判 280頁 定価2,200円（本体2,000円＋税）
ISBN978-4-264-04431-4 C0016
いのちのことば社　卸コード 26430

遠藤勝信（えんどう・まさのぶ）

1963年生まれ。大学卒業後、神学校で学び、欧米に五年間留学。2000年に英国セント・アンドリューズ大学より哲学博士号（Ph.D.）を取得。現在、東京女子大学教授（聖書学）、日本同盟基督教団牧師、東京神学大学大学院非常勤講師、玉川聖学院理事。著書に、Creation and Christology (Tübingen: Mohr Siebeck)、『ペテロの手紙第二に聴く――真理に堅く立って』、『試練の中にある友へ――ペテロによる愛の手紙』、『みことばを生きる――聖書的霊性の理解』、『この人を見よ――ヨハネによる受難物語』、『愛を終わりまで――最後の晩餐で語られた主イエスのメッセージ』、『キリストの恵みに憩う――ヨハネの福音書のメッセージから』等。